

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080301 ひとりぐらし高齢者住宅手当助成事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
	(国)高齢者の居住の安定確保に関する法律及び同施行規則 (市)東久留米市ひとりぐらし高齢者住宅手当支給要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	ひとりぐらし65歳以上の高齢者(非課税)で民間賃貸住宅に居住している市民。
事業内容・活動手段	申請による適合者に、年3回(7, 11, 3月)の手当支給をする。
目的・意図	民間賃貸住宅の居住者の負担軽減を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	受給者数	単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	31	34	35

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	受給が適合である高齢者に手当支給した割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)	1,127	1,421	1,351
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源		
	国	0	0
	都	0	0
	その他	0	0
一般財源			
特定財源に伴う一般財源	0	0	0
一般財源	1,127	1,421	1,351
人件費(理論値)②(千円)	129	141	143
トータルコスト①+②(千円)	1,256	1,562	1,494
単位当たりコスト(円)	40,516	45,941	42,686
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
対象者は必要最低限に限定されており、制度改正の余地はない。				新規利用者が少ないため、周知方法等を検討する必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
ひとりぐらし高齢者(非課税)の経済的負担の軽減に役立っている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080302 高齢者優良賃貸住宅家賃助成事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国)高齢者の居住の安定確保に関する法律 (国)社会資本整備総合交付金交付要綱 (国)公的賃貸住宅家賃対策調整補助金交付要綱 (都)高齢者向け優良賃貸住宅交付要綱 (市)高齢者向け優良賃貸住宅補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input checked="" type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	都内在住3年以上で60歳以上の高齢者。
事業内容・活動手段	高齢者向け優良賃貸住宅として認定を受けた、こもれび滝山公園(27戸)、リバーレほんむら(19戸)に対する家賃補助。
目的・意図	公的住宅として、高齢者向け住宅を確保することで、高齢者のニーズに対応する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	補助した世帯数	単位	世帯
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	31	31	28

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	入居率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	100	100	100
実績値	72	67	65

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		9,819	8,999	7,556
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	3,184	3,288
		都	1,952	1,757
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,952	1,757
	一般財源	2,731	2,197	
人件費(理論値)② (千円)		887	935	953
トータルコスト①+② (千円)		10,706	9,934	8,509
単位当たりコスト (円)		345,355	320,452	303,893
目標達成率 (%)		72	67	65

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
都の要綱に合せ市の要綱を策定しているため、制度改正や業務フローに改善の余地はない。				高齢者向け優良賃貸住宅の入居率を高めるため、市のホームページでの周知や生活相談に訪れた高齢者が住居に困っていた場合に、生活相談員が薦めるなどの方法により入居率の上昇を目指す。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
ホームページや広報等で周知をしているが、年々入居率が下がっており、目標を達成できていない。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080303 高齢者訪問理美容助成事業			新規/継続
				継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち			
施策名	08 高齢者福祉の推進			
基本事業名	03 自立生活への支援			
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 (市)東久留米市高齢者訪問理美容助成事業実施要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	65歳以上市内在住で、要介護3以上の者。
事業内容・活動手段	理美容組合と業務協定を結んだうえで、申請により年4回利用の券を交付し、在宅で介護を受けている方に対し自宅訪問のうえ理美容を行う。
目的・意図	高齢者の在宅生活を支援することが目的。 在宅で介護を受けている方の生活環境を向上させ、衛生面を向上させることを意図している。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用券交付数	単位	枚
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	146	157	360

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	100	90	90
実績値	78	89	96

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		398	423	213
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	398	423
人件費(理論値)② (千円)		133	141	143
トータルコスト①+② (千円)		531	564	356
単位当たりコスト (円)		3,637	3,592	989
目標達成率 (%)		78	99	107

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
令和2年度より制度改正を行い、利用者数及び助成額を見直したため、制度改正の余地はない。				利用者が増加する一方で事業費の抑制が図られたため、引き続き現行制度を維持していきたい。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
利用者が年々増加しており、令和2年度は目標を達成できた。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080304 シルバーピア管理事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (都)東京都シルバーピア事業運営要綱 (都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業交付要綱 (市)生活協力員等居室使用料助成要綱 (市)シルバーピア生活協力員等設置要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	都営シルバーピア居住者
事業内容・活動手段	生活協力員を配置し、団らん室の管理、居住者の安否確認を行う。
目的・意図	東京都シルバーピア事業の承認を受けた高齢者世話付集合住宅の円滑な運営を図るとともに、在宅高齢者の福祉の増進を図ることを目的としている。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	生活協力員を配置できたシルバーピアの数		単位	カ所
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	10	10	10	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	入居世帯数		単位	世帯
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	230
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	230	230	230	
実績値	217	223	223	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	
事業費(実績額)①(千円)		19,260	21,714	22,306	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	5,417	5,400	5,413
		その他	180	180	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	13,663	16,174	16,893
	一般財源	0	△40	0	
人件費(理論値)②(千円)		1,108	1,075	1,096	
トータルコスト①+②(千円)		20,368	22,789	23,402	
単位当たりコスト(円)		2,036,800	2,278,900	2,340,200	
目標達成率(%)		94	97	97	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
生活協力員は都の要綱に基づき設置している事務であり、業務フロー及び制度改正の余地はない。				9箇所の都営住宅では、住み込み型の生活協力員を配置し、居住者の安否確認や生活相談に日々対応しており、在宅高齢者の福祉の増進に寄与している。引き続き、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう事業を継続していきたい。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
全10箇所、合計230戸ある中、約97%の入居率を達成している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080305 緊急通報システム事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	(都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業要綱 (市)東久留米市緊急通報システム事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	一人ぐらしの65歳以上で市内に在住し、慢性の心臓疾患等があり日常生活に支障のある者等。
事業内容 ・ 活動手段	申請による適合者に消防庁と連動の通報機器を貸与し、緊急時に救急隊が自宅に急行し安否確認をする。
目的 ・ 意図	心臓疾患等緊急性のある持病を持つ高齢者の不安を解消し、緊急援助体制の確立をする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者世帯数	単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	12	10	10

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	通報があった世帯のうち安否確認をおこなった世帯の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)	25	20	23
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	0
		その他	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0
	一般財源	0	
人件費(理論値)②(千円)	25	20	23
トータルコスト①+②(千円)	377	281	286
	402	301	309
単位当たりコスト(円)	33,500	30,100	30,900
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
緊急時の生命に関わる事業であり、対象者が必要最低限に限定されているため制度改正の余地がない。			本事業では東京消防庁を第一通報先にすることで緊急事態に対応するものである。利用世帯数は減少傾向にあるものの、利用者にとっては必要なものであるため、引き続き事業を継続していく。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
緊急時の連絡、援助体制を確率することで、高齢者の日常生活上の不安解消に役立っている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080306 乳酸飲料配布事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	佐藤 貴泰

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	(都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業要綱 (市)東久留米市乳酸飲料配付事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 平成27年度 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	65歳以上の一人暮らし高齢者(介護サービス等の利用者を除く)で、緊急連絡先として2名指定することができる者。
事業内容・活動手段	乳酸飲料事業者に業務委託したうえで、申請適合者に週4回乳酸を配布し、安否確認を行う。
目的・意図	一人暮らし高齢者の不安を解消し、継続的に安否確認を行うとともに栄養の補給を図り、もって高齢者福祉の向上を図ることを目的としている。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	242	258	281

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用者への安否確認をおこなった割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)	3,211	3,251	3,004
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	1,860
		その他	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,351
	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)	466	607	715
トータルコスト①+②(千円)	3,677	3,858	3,719
単位当たりコスト(円)	15,194	14,953	13,235
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
他のサービスとの重複を避けるために、平成29年度から要綱改正を行い、介護サービス等の利用者を対象外とし、制度の改善を図っていることから、現時点で改善の余地はない。			平成29年度の要綱改正により対象者を限定したことで、真に必要な対象者に対して見守り事業を実施することができているため、今後も継続して実施していく。		
効率性	4	達成度	3		
説明					
1回目の緊急事態宣言に伴い、一時、乳酸飲料の配布が中止となったため、昨年度より対象者は増加したが、事業費が減少した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080307 ミニデイホーム支援事業(社会福祉協議会補助金)		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に居住する65歳以上の高齢者及び障害者
事業内容・活動手段	社会福祉協議会が実施するミニデイホーム支援事業に対し、その経費の一部を補助する。財源は、東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	定期的な集まりへ参加することにより、近所の顔見知りを増やし仲間づくりの機会となる他、住民相互の安否確認が容易になる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	ミニデイホーム補助団体数	単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	16	18	17

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	ミニデイホームに参加した延べ人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	1,874
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	6,207	5,725	5,743
実績値	5,725	5,743	1,874

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		835	835	400
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	417	417
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	418	418
	一般財源	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)		92	106	109
トータルコスト①+②(千円)		927	941	509
単位当たりコスト(円)		57,938	52,278	29,941
目標達成率(%)		92	100	33

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				市民が主体となり、地域福祉の課題に関心を持ち、その解決に向けて協力し合いながら「より安心して心豊かに暮らせる地域づくり」にむけて取組む活動(ミニデイホーム)を行う団体を市社会福祉協議会が支援している。高齢者や障害者の生きがいがづくりや閉じこもり防止のため、この活動への支援を継続する。	
効率性	5	達成度	1		
説明					
市社会福祉協議会に登録しているミニデイホームの団体数について、登録数はほぼ横ばいであるが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による公共施設等の公共施設等の使用制限などを理由に、ミニデイホームの開催回数が減少し参加者が1/3以下となった。このため、効率性が上がり、達成度が低くなった。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080308 在宅介護支援センター運営事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	(市) 東久留米市在宅介護支援センター運営事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	概ね65歳以上の要介護高齢者及び要介護となるおそれのある高齢者並びにその家族及び親族
事業内容・活動手段	在宅の要介護となるおそれのある高齢者又はその家族からの在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、ニーズに対応した各種サービスが総合的に受けられるよう、関係機関等と連絡調整を図りながら、地域トータルケアサービスを充実させる。
目的・意図	地域の要介護高齢者、要介護となるおそれのある高齢者及びその家族の福祉の向上を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	ケアプラン等ケース件数	単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	709	809	690

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	相談件数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	49
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	150	150	124
実績値	126	124	49

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		4,390	4,390	4,390
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,390	4,390	4,390
人件費(理論値)②(千円)		665	701	715
トータルコスト①+②(千円)		5,055	5,091	5,105
単位当たりコスト(円)		7,130	6,293	7,399
目標達成率(%)		84	83	40

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
全部委託による効率的な事業運営に努めているため、業務フロー、制度とも改善の余地はない。			居宅介護支援を充実させるために、必要な事業である。介護予防・生活支援サービスの対象者へのケアプラン作成事業等、地域包括支援センターを補完・連携する役割を持っており、今後も必要な事業である。 新型コロナウイルス感染症拡大防止による外出自粛等により、来所者が減ったこと、包括で電話やアウトリーチで完結する相談が増え、在支に引継ぐ案件が少なかったことなどから相談件数の減少が顕著であったが、減少要因を大筋把握しているため、今後、地域包括支援センター・在宅支援センターのセンター長会などを通じて、コロナ禍における在宅支援センターの相談業務の活用を検討・促進していく予定だが、令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して目標値を現実的な数値としている。		
効率性	2	達成度	1		
説明					
成果指標である相談件数、活動指標であるケアプラン等ケース件数は前年度より減少しているため、単位あたりのコストが増加しており、効率性が低くなっている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080309 介護人材育成研修事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (都)区市町村介護人材緊急確保対策事業実施要綱 (都)区市町村介護人材緊急確保対策事業費補助金交付要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(新宿区、練馬区、葛飾区、江戸川区、日野市)		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する者
事業内容・活動手段	介護の仕事における基礎知識の研修を行い、その後、市内介護事業所との就職相談会を実施することで、雇用に結び付け、地域包括ケアシステムの中の互助を担う住民等を発掘育成し、介護人材を増やす。財源は、東京都区市町村介護人材緊急確保対策事業費補助金に基づき、実績額の4分の3が補助される。
目的・意図	介護人材のすそ野を広げ、地域包括ケアシステムの中の互助を担う住民等を発掘育成し、介護人材を増やすことを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	事業開催回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	未実施	8	14

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	開催した事業の実参加人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	43
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	未実施	未設定	19
実績値	未実施	19	43

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		0	1,940	2,309
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	1,455
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	485
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		0	467	477
トータルコスト①+②(千円)		0	2,407	2,786
単位当たりコスト(円)		-	300,875	199,000
目標達成率(%)		-	-	120%以上

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
努力義務的の事業であり、「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けて」(平成29年10月4日社会保障審議会福祉部会福祉人材確保委員会報告書)では、介護人材のすそ野の拡大に向けて、介護未経験者が受講しやすい入門的研修の導入の必要性が提言されており、地域社会を支える介護人材の確保・育成・定着を図ることは喫緊の課題であることから必須であり、制度改正の余地はない。また、全部委託により業務の効率が図られている。				平成31年度より、介護に関する入門的研修の実施からマッチングまでの一体的支援事業を2回実施した。全日程(4日間)、最終日には市内事業所を招いた就職相談会を実施した。令和2年度からは訪問介護員として介護職員初任者研修(130時間)への科目免除がなされる、国通知基準による入門的研修(21時間)全日程(7日間)へ事業を展開した。また、事業の周知のために事前説明会を実施し、未経験者の発掘に努めた。研修修了者のうち就労や介護職員初任者研修につながった事例があり一定の成果が得られた。研修直後から就労までに一定の期間がかかり挫折してしまう事例もあることから、就労への継続支援として、令和3年度よりフォローアップ研修を開催し、更なる人材発掘と就労支援の充実を図っていく。なお、令和2年度実施の東京都ヒアリングにおいて、市町村ができる取組として、高い評価を得ている。	
効率性	5	達成度	5		
説明					
入門的研修の資格がとれることが一因となり、参加者の増加が図れたため目標値を上回った。事業内容の変更により、事業費が増加しているが、単位あたりコストは減少しており、効率的に事業が実施できている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080310 在宅療養推進基盤整備補助事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (都)区市町村在宅療養推進事業実施要綱 (都)区市町村在宅療養推進事業補助金交付要綱 (市)平成31年度東久留米市在宅療養推進基盤整備事業補助金交付要綱(市)東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(東大和市、府中市、昭島市、福生市))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	一社)東久留米市医師会
事業内容・活動手段	一社)東久留米市医師会が行う東久留米市在宅療養推進基盤整備事業に要する費用を交付し事業を実施する。在宅医療と介護の体制整備や切れ目のない在宅医療体制の構築や医療・介護関係者への情報共有等の事業を行う。財源は、東京都区市町村在宅療養推進事業補助金に基づき、実績額の10分の10が補助される。
目的・意図	医療と介護の両方を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅において療養できる環境を整備することを目的として、介護、福祉、医療、保健等の関係者が連携体制の構築、体制整備を図る

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会開催数		単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	3	3	2	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	多職種研修会開催数		単位	回
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	3
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	未設定	4	4	
実績値	4	6	2	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		2,559	10,680	9,528
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	2,559	10,680
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		443	467	477
トータルコスト①+②(千円)		3,002	11,147	10,005
単位当たりコスト(円)		1,000,667	3,715,667	5,002,500
目標達成率(%)		-	120%以上	50

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
業務フローについては、効果的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、努力義務的であるが義務的である在宅医療・介護連携事業推進事業に準ずる形で行われているため改正の余地が見当たらない。				平成30年度より、在宅医療・介護連携推進事業を地域支に位置付けた。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、多職種研修会の開催が2回にとどまったが、東久留米市医師会主催、東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会共催事業として新型コロナウイルス感染症介護従事者向けオンライン研修会を実施し、在宅療養体制の整備に貢献した。次年度についても、既存の東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会、在宅療養相談窓口等の活動経過を継続するとともに、本事業を活用し、法人の独自性を活かしつつ更なる充実が図れるよう事業を現状の規模で継続実施していく。	
効率性	1	達成度	1		
説明					
新型コロナウイルス感染症予防により会議の開催を見送ったため、活動指標、成果指標ともに減少しているが、単位あたりのトータルコストが上がっているため、効率性、達成度ともに低くなっている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080311 高齢者自立支援事業(給付費)		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
補助事業	(都) 高齢社会対策区市町村包括補助事業実施要綱 (市) 高齢者自立支援日常生活用具等給付事業実施要綱 (市) 高齢者自立支援住宅改修給付事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する概ね65歳以上の高齢者で要介護認定において「自立」(非該当)と認定された高齢者(住宅改修は、「要介護」または「要支援」と認定された高齢者も対象とする)
事業内容・活動手段	市地域包括支援センターにおいて、福祉用具及び住宅改修が必要とされた場合に給付する。財源は、東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が東京都から補助される。
目的・意図	日常生活に支障のある高齢者に対し、福祉用具及び住宅改修を給付することで在宅での自立した生活を確保する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	支給対象者数	単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	5	5	9

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	給付による軽減が図られた割合(支給対象者数/自立(非該当)数)	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	33
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	7	13	18
実績値	13	18	33

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		1,206	836	2,121
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	603	417
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	603	419
	一般財源	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)		1,667	1,918	1,982
トータルコスト①+②(千円)		2,873	2,754	4,103
単位当たりコスト(円)		574,600	550,800	455,889
目標達成率(%)		120%以上	120%以上	120%以上

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				予防する上で介護保険の補完的なサービスとして必要な事業である。一方で、住宅改修を希望している方の場合、要支援1以上の要支援・要介護認定を受けているケースもあり、その場合は介護給付費として対応することになり、本事業の対象者が伸びない理由の一つである。令和2年度は申請が増加となったが、今後の申請の推移を注視するとともに、過不足なく適正な自立支援を実施していく必要がある。	
効率性	4	達成度	5		
説明					
支給対象者数が目標値を大幅に上回ったため、達成度が向上し、単位当たりコストも前年度に比べて減額であったため、効率性が上がった。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080312 高齢者生活支援事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国)介護保険法、(都)高齢者社会対策区市町村包括補助事業実施要綱、(市)東久留米市配食サービス事業運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	独居及び高齢者のみの世帯で、年齢がおおむね65歳以上で、加齢、虚弱若しくは傷病又は社会的な要因等により日常生活を営むのに支障がある、市内に住所を有する要生活支援高齢者
事業内容・活動手段	年齢がおおむね65歳以上で、加齢、虚弱若しくは傷病又は社会的な要因等により日常生活を営むのに支障がある者のうち、配食方式により、食事を提供し、安否確認する事業。財源は、東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	日常生活を営むのに支障がある高齢者の健康保持を図るとともに、定期的な触れ合いにより安否を確認し、地域社会全体で自立した在宅の生活を支える環境をつくる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者の年間延べ食数	単位	食
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	15,785	13,812	13,929

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	配食サービス事業の述べ利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	1,737
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	2,500	2,500	1,748
実績値	1,906	1,748	1,737

事業費・人件費等

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)	9,787	8,563	8,636
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	4,893
		その他	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	4,893
	一般財源	1	0
人件費(理論値)②(千円)	886	934	953
トータルコスト①+②(千円)	10,673	9,497	9,589
単位当たりコスト(円)	676	688	688
目標達成率(%)	76	70	99

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
介護保険サービス以外の努力義務的(努力義務的)事業であるが、市の独自の事業であり、必要性が高く制度改正の余地はない。業務フローも全部委託による効率化が図られており、改善の余地はない。				見守り支援の選択肢が増えてきたこともあり、利用者は横ばいであるが、介護保険サービスを利用しない、虚弱高齢者の食の確保、生活支援、安否確認等が行えるサービスであり、必要な事業である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
週2食から最大4食まで利用できる事業であるが、2食の利用が多くなっている。単位あたりのコストが安定していて、効果的に事業が実施できている。成果指標である利用者数は横ばいであるが、活動指標は増加しており目標達成率は上昇している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080313 生活支援ホームヘルプサービス事業			新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち			
施策名	08 高齢者福祉の推進			
基本事業名	03 自立生活への支援			
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 令和2年度 (国)介護保険法、(市)東久留米市生活支援ホームヘルプサービス事業運営要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	独居及び高齢者のみの世帯で、年齢が概ね65歳以上で、日常生活を営むのに支障がある、市内に住所を有する要介護認定で自立となった方
事業内容・活動手段	要介護認定で自立となった方で、生活支援を必要とする高齢者等にヘルパーを派遣する事業。
目的・意図	日常生活を営むのに支障がある高齢者が、健全で安らかな生活を営むことができるよう支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	生活支援ヘルパー派遣時間	単位	時間
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	78	78	80

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	生活支援ホームヘルプ延べ利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	-
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	35	25	12
実績値	12	12	12

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		119	119	122
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		119	119	122
人件費(理論値)②(千円)		665	663	677
トータルコスト①+②(千円)		784	782	799
単位当たりコスト(円)		10,051	10,026	9,988
目標達成率(%)		34	48	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明			総合評価(課題・方向性)		
全部委託により、業務フローは効率的であり、改善の余地はない。			介護認定で非該当となったものの、虚弱な高齢者の生活を支えるために必要な事業である介護予防・日常生活総合事業への、事業の組み換え、統合を検討したが、事業にそぐわないケースもあるため、実施して来た経緯がある。令和3年3月末で最後の利用者が介護保険への移行を希望されたため、令和2年度をもって事業を廃止することになった。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
活動指標、成果指標が横ばいで、効率性、達成度ともに安定した事業である。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080314 通所入浴事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	(都) 高齢社会対策区市町村包括補助事業実施要綱 (市) 通所入浴事業補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有し、「居住環境や道路事情」及び「経管栄養や気管切開等」で訪問入浴ができない要介護3～5の高齢者で特別浴を利用している者。
事業内容・活動手段	対象者に対し入浴サービスを提供している事業所に対する補助。利用回数は1人当たり1週間につき1回、補助金の額は1回3,500円。財源は東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	介護保険法の適用を受けないサービスであるが、要介護者の身体機能を維持し、社会参加を促進するため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	通所入浴利用回数		単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	1,083	825	439	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	通所入浴を利用している世帯数		単位	世帯
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	16
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	82	34	24	
実績値	34	24	16	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	
事業費(実績額)①(千円)		3,791	2,888	1,537	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	1,895	1,443	769
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,896	1,445	768
	一般財源	0	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		91	106	109	
トータルコスト①+②(千円)		3,882	2,994	1,646	
単位当たりコスト(円)		3,584	3,629	3,749	
目標達成率(%)		41	71	67	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、平成30年度当初に交付要綱の一部見直しを行い、補助事業のさらなる適正化を高めるとともに業務効率の改善をはかった。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				都の補助事業を活用して効率的な運用に努めている。今後においても、補助事業者に対して、当該月の事業の執行状況とともに入浴サービスの対象者の状況を「(月報)個別利用報告書」により提出させ、内容を検証することによって補助事業のさらなる適正化を推進していく。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
訪問入浴サービスの専用の入浴車や浴槽の技術向上及び対象者の住環境等の改善を背景として補助事業の適正化を図っているため、平成30年度以降「居住環境や道路事情」の対象世帯が減少し、「達成度」が下がる傾向となっている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080315 紙おむつ等助成事業(給付費)		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国) 介護保険法、地域支援事業実施要綱 (市) 高齢者紙おむつ等購入費助成金支給事業運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	居宅において、常時紙おむつ等を使用している要介護4・5の高齢者
事業内容・活動手段	介護保険地域支援事業における任意事業の「家族介護支援事業」のうち介護用品(紙おむつ)の支給に係る事業であり、対象者に対して月額5,000円を支給。
目的・意図	介護にあたる家族の経済的負担の軽減を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	支給対象者数	単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	84	82	82

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	軽減が図られた割合(支給対象者数/要介護4・5認定者数(施設サービス受給者除く))	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	13	14	13
実績値	14	13	13

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		4,450	4,625	4,575
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,112	1,156
		都	556	578
		その他	2,225	2,312
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	557	579
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		1,251	1,438	1,486
トータルコスト①+②(千円)		5,701	6,063	6,061
単位当たりコスト(円)		67,869	73,939	73,915
目標達成率(%)		108	93	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				在宅の要生活支援高齢者の介護に必要な紙おむつの購入費の助成を行うことにより、高齢者の保健衛生の向上と家族介護者の負担の軽減を図るため、事業の必要性は高く、第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(令和3~5年度)期中も市区町村において地域支援事業の任意事業として継続することが認められた。しかしながら、市区町村が地域支援事業の任意事業として継続する場合の国が示す考えとしては、給付の上限設定を行う等、事業費が増大しないよう市区町村に求めている。そのため、対象の拡大は市区町村の財政負担が大きくなることから困難である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
要介護4・5の認定者数のうち施設サービス受給者数(特養、有料老人ホームなど)が増加傾向にある。一方で、在宅介護者数が横ばいのため成果指標についても増減が少ない事業であり、「効率性」「達成度」ともに安定した事業である。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080316 介護予防・生活支援サービス事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国) 介護保険法第115条の45、地域支援事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	介護保険法第115条の45第1項第1号に規定する居宅要支援被保険者等
事業内容・活動手段	【訪問型サービス】総合事業型予防訪問介護、支援強化型訪問介護、支えあい訪問介護 【通所型サービス】総合事業型予防通所介護、支援強化型通所介護、支えあい通所介護
目的・意図	一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	基本チェックリストによる認定人数		単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	29	14	15	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	支援強化型サービス利用回数		単位	回
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	54
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	103	480	89	
実績値	105	89	54	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	
事業費(実績額)①(千円)		287,998	311,490	281,017	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	74,252	60,811	70,254
		都	37,905	38,018	35,127
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	175,840	212,661	175,636
	一般財源	1	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		443	467	477	
トータルコスト①+②(千円)		288,441	311,957	281,494	
単位当たりコスト(円)		9,946,241	22,282,643	18,766,267	
目標達成率(%)		102	19	61	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
業務フローについては、効率的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、義務的事業のため改正の余地が見当たらない。			総合評価(課題・方向性) 平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、予防給付(要支援1・2)の方へのサービスのうち、介護予防訪問介護と介護予防通所介護を総合事業型予防訪問介護、総合事業型予防通所介護に移行した。また、新たなサービスとして介護認定を必要としない支援強化型訪問介護、支えあい訪問介護、支援強化型通所介護、支えあい通所介護の独自サービスを開始した。予防を重視した。新たなサービスの利用要件である基本チェックリストによる認定数が少ないため、地域包括支援センターの介護予防の活動や一般介護予防事業とも連携し、事業の更なる周知を行い、対象者の把握に努める。今後も現状規模でサービスを実施していく。従来型サービスから新たなサービスの利用者の増加を目指す。		
効率性	4	達成度	1		
説明 活動指標である基本チェックリストによる認定数が少ない、一方、要支援の認定者数が増加しており、従来型サービスの利用者も増加傾向にあるが、事業費も前年度に比べ大幅な減少はない。活動指標は横ばいであるため、単位当たりのコストが減少しており効率性が増している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080317 包括的支援事業・任意事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国)介護保険法第115条の45、地域支援事業実施要綱、(市)東久留米市認知症総合支援事業実施要綱、東久留米市認知症カフェ開設支援補助金交付要綱、東久留米市高齢者の成年後見制度利用支援事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	<input type="checkbox"/> 該当	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する高齢者
事業内容・活動手段	総合相談事業の実施、権利擁護事業の実施、包括的・継続的ケアマネジメントの実施、介護予防・生活支援サービスの提供方法の構築、ケアプラン点検の実施、認知症高齢者に関する総合的な支援事業の実施
目的・意図	地域の高齢者を各種機関や制度利用につなげる等の支援、医療機関や介護事業所等関係者との連携推進、また地域の実情に応じた必要な支援を行っていく。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	地域包括支援センターの設置数	単位	箇所
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	3	3	3

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	地域包括支援センターにおける延べ相談者数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13,492
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	14,000	16,000	14,109
実績値	15,960	14,109	13,492

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		158,607	160,460	166,240
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	61,862	58,735
		都	30,931	29,368
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	65,814	72,357
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		886	934	953
トータルコスト①+②(千円)		159,493	161,394	167,193
単位当たりコスト(円)		53,164,333	53,798,000	55,731,000
目標達成率(%)		114	88	96

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明 業務フローについては、効率的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、義務的事業のため改正の余地はない				総合評価(課題・方向性) 平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、従来からの地域包括支援センターの運営に加え、東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会、認知症総合支援事業(認知症カフェ、認知症初期支援チーム等)生活支援体制整備事業の充実を図った。令和2年度は、それにより、任意事業の実績の増加、在宅医療・介護連携推進事業の拡充へとつながった。第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(令和3~5年)においても事業を継続実施する。	
効率性	3	達成度	3		
説明 成果指標である相談件数は前年度比横ばいのため、目標達成は安定している。総合相談事業、権利擁護事業の充実を図るため事業費を拡充しており、単位当たりコストは増加しているが、効率的に事業実施できている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	080318 一般介護予防事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国) 介護保険法第115条の45 (国) 地域支援事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する高齢者
事業内容・活動手段	介護予防に関する基本的な知識を普及啓発するためのパンフレット等の作成及び配布、有識者等による講演会や相談会等の開催、住民主体の通いの場への栄養指導、運動指導、一般介護予防教室の開催
目的・意図	要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	事業開催数(体づくり体操呼びかけ隊、シャキシャキ介護予防教室、脳の健康教室)		単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	144	164	188	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	開催した事業の実参加人数		単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	101
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	200	200	149	
実績値	163	149	101	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		10,811	12,840	13,182
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	2,387	2,976
		都	1,584	1,747
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	6,389	8,117
	一般財源	451	0	
人件費(理論値)② (千円)		1,329	1,402	1,430
トータルコスト①+② (千円)		12,140	14,242	14,612
単位当たりコスト (円)		84,306	86,841	77,723
目標達成率 (%)		82	75	68

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
義務的的事业であり、制度改正の余地はない。業務フローも一部委託による効率化が図られており、改善の余地はない。				平成29年度より65歳以上の方がすべての方が利用可能な一般介護予防事業とし「シャキシャキ介護予防教室」「脳の健康教室」各教室も定着し、多くの参加者を得ている。また、卒業後の自主グループもできており、既存の教室や講演会を通じて、市民に介護予防の普及・啓発と「介護を予防する生活」を実践できる取組を継続して行った。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置により、一部教室のリモート開催の試行及び外出頻度の減少した高齢者のフレイル予防として、介護予防ご当地体操「わくわくすこやか体操」の動画を作成しPRイベントを実施した。今後も市民への介護予防の普及啓発を図るため現状規模で事業を継続していく。	
効率性	4	達成度	1		
説明					
活動指標は増加したが、成果指標である参加人数は、新型コロナウイルス感染症予防から定員を縮小したため達成度が減少した。人件費は事業費の割りに抑えられており、効率的に事業実施している。					